

令和7年度(令和6年度分) 指定管理者評価表【基本事項】

1. 指定管理施設及び指定管理者概要

施設名称	周南市老人休養ホーム嶽山荘			所管課	高齢者支援課
所在地	周南市温田一丁目10番1号				☎ 22-8461
設置年月日	昭和48年7月1日				
設置目的	老人の休養と心身の健康増進				
施設概要	・敷地面積…4,590.00㎡ ・建物構造…鉄筋コンクリート3階建 ・建物面積…1,385.45㎡ 平成7年改装				
指定管理者	名称	社会福祉法人周南市社会福祉協議会			
	代表者	会長 佐原 昌弘			
	所在地	周南市速玉町3番17号			
	連絡先	電話	0834-22-2115	E-mail	kanri@shunan-shakyo.or.jp
		ホームページアドレス	http://www.shunan-shakyo.or.jp		
指定期間	令和5年4月1日～令和8年3月31日			年数	3年間
募集方法	非公募		料金制度	利用料金	
指定管理の主な業務	(1) 施設の維持管理に関する業務 (2) 嶽山荘の利用の許可に関する業務 (3) その他市長が必要と認める業務				

2. 施設の運営状況

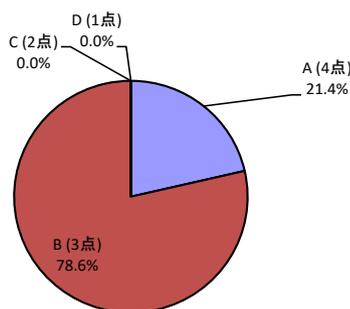
目標管理	①	目標指標名	年度	R6年度	R7年度
		延べ利用数	目標値	22,000人	25,000人
			実績値	24,304人	—
	②		目標値		
			実績値		—
指定管理業務に係る収支状況	項目		収支計画額(円)	実績額(円)	
	収入	指定管理料	35,474,000	35,474,000	
		利用料金収入	3,570,000	4,549,840	
		その他の収入	1,000	930	
		計	39,045,000	40,024,770	
	支出	人件費	12,559,000	11,508,208	
		物件費	15,596,000	12,599,098	
		委託料	8,409,000	7,834,015	
		その他	2,135,000	2,797,565	
		計	38,699,000	34,738,886	
	参考	使用料収入			
自主事業収入					
自主事業経費					

令和7年度(令和6年度分) 指定管理者評価表【評価】

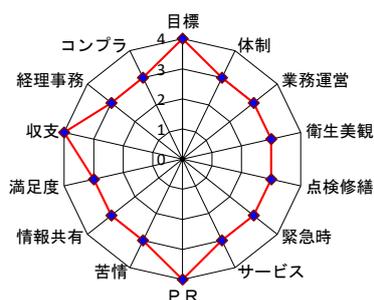
施設名	周南市老人保養ホーム嶽山荘	
指定管理者名	社会福祉法人周南市社会福祉協議会	
評価項目	評価事項・不適切事項等	評価
目標の達成状況	目標を大幅に達成している。積極的なPR活動により、施設周辺(新南陽地域)以外の利用者を多く取り込むことに成功した。	A
体制・人事	人員配置は適切である。職員に対し、社協全体での研修のほか個別研修を実施してスキルの向上に努めており、職員の対応についての満足度も高くなっている。	B
業務の運営	協定書や事業計画書等に掲げられた業務は適切に実施されている。	B
施設の維持管理(衛生・美観)	全体的に施設は老朽化しているが、定期的な清掃がされており清潔に保たれている。	B
施設の維持管理(点検・修繕等)	施設の老朽化が進んでいるが、定期的に点検を行い安全に施設が利用できるように努めている。必要な修繕については、適宜協議をし、優先順位をつけて実施している。	B
緊急時の対応	適切な保険に加入している。緊急時の対応マニュアルも整備されている。	B
サービス向上 自主事業	隣接する新南陽老人福祉センターと一体となって高齢者の健康増進に努めている。職員の積極的な声掛けにより客層やニーズを細かく把握しており、サービス向上に取り組んでいる。	B
PR・情報提供	気軽に立ち寄れる施設であることを印象付ける取組みが必要との分析を行い実行したことで、マイカー来場者の利用促進につながると見られる。また、チラシ配布や口コミにより、新南陽地域以外の団体が利用することも増えた。	A
苦情(要望・意見)への対応	苦情に対して職員間の情報共有及び市への報告等は適切になされている。利用者間のトラブルへの調整も行い、利用者が安心して施設を利用できる環境づくりに取り組んでいる。	B
情報共有	市への報告や情報提供は適切にされている。設備の破損等、トラブル以外の報告も迅速に報告され、施設の安定した運営に尽力している。	B
利用者満足度調査	調査は115人から回答を得ており、十分な調査数が確保できている。築50年を超過し設備等について不満の声もあるが、全体の満足度は非常に高く、職員の対応を評価する回答が多い。	B
収支状況	利用者獲得のための積極的なPR活動により利用料収入が伸び、大幅な黒字収支を達成することができた。	A
経理事務の状況	経理規定に基づき、適正かつ正確な管理が行われている。指定管理業務の経理と他の経理を分離し混合されていない。	B
コンプライアンス	市から依頼する調査等について、迅速に提出されている。月次報告や年次報告等についても必ず期限内に提出されており、必要な内容も備えている。	B
積極的なPRにより新規客を取り込み、利用者数の目標値を達成することができた。施設全体の老朽化が進んでいるため、緊急性・危険性の高い箇所については、市と協議をしながら修繕を進めている。設備の古さに苦慮しているものの、職員の対応の良さにより、利用者の満足度は非常に高い。 引き続き、隣接する新南陽老人福祉センターと一体となり、新規の利用者の増加に努められたい。		総合評価 平均点 B 3.2

※4点満点

評価結果の割合



項目別評価結果



※端数処理のため、評価結果(A~D)の割合の合計が100%にならない場合があります。